

大和証券グループ presents  
辻井伸行 日本ツアー《ショパン・リサイタル》



PHOTO: YUJI HORI

辻井伸行が満を持して挑む  
オール・ショパン・リサイタル!

2005年、辻井伸行は「第15回 ショパン国際ピアノ・コンクール」に最年少の17歳で参加し、多くの聴衆を驚嘆させ「批評家賞」を受賞した。それから10余年、辻井伸行が愛してやまないショパンの名作だけを演奏するリサイタル・ツアーをついに開催します。

辻井伸行は、2009年の「ヴァン・クライバーン国際ピアノ・コンクール」優勝を契機に、世界各国でショパンの主要作品を演奏し、「輝かしい響きと類いまれなテクニックが極上のショパンの音楽にもっとも相応しい」などと、絶賛を博し続けています。今回のツアーでは、「華麗なる円舞曲」として人気の3つのワルツに続き、「別れの曲」「黒鍵」「革命」といったショパンの有名曲が含まれ、ヴァン・クライバーン国際ピアノ・コンクールの本選でも演奏し話題を集めた12のエチュードを全曲演奏します。後半は数多いショパンの名作の中でも、高いヴィルトゥオージティと優雅なメロディから特に人気の高いバラード全曲を演奏します。

世界が驚嘆する辻井伸行ならではの極上のショパンの世界を存分に堪能できる絶好のリサイタルです。

辻井伸行 (ピアノ) Nobuyuki Tsujii, piano

2009年6月に米国テキサス州フォートワースで行われた第13回ヴァン・クライバーン国際ピアノ・コンクールで日本人として初優勝して以来、国際的に活躍している。11年11月にはカーネギーホールでの招聘でリサイタル、12年にはアシュケナーズの指揮でロンドン・デビュー、ゲルギエフの指揮でサンクトペテルブルクにデビュー。13年にはイギリス最大の音楽祭「BBCプロムス」に出演し「歴史的成功」と称賛された。14年3月にはゲルギエフの指揮でミラノ・スカラ・フィルとの初共演、4月にはパリ・デビュー・リサイタルが大反響を呼んだ。

15年5月には佐渡裕指揮、トーン・キュンストラ管弦楽団との共演でウィーン・デビュー。15/16シーズンにも、ゲルギエフ指揮ミュンヘン・フィルとのドイツ及び日本での共演をはじめ、注目の公演が予定されている。

07年よりエイベックス・クラシックスより継続的にCDを発表し、2度の日本ゴールドディスク大賞を受賞。作曲家としても注目され、映画《神様のカルテ》で第21回日本映画批評家大賞を受賞。

09年、文化庁長官表彰(国際芸術部門)。10年、第11回ホテルオークラ音楽賞及び第1回岩谷時子賞受賞。13年、第39回日本ショパン協会賞受賞。 オフィシャル・サイト <http://www.nobupiano1988.com/>



華麗さと美しさ、そして儚さ…… 極上のショパン名作集

# 辻井伸行

NOW ON SALE

## マイ・フェイヴァリット・ショパン

ショパン: アンダンテ・スピアネートと華麗なる大ポロネーズ 変ホ長調 作品22  
バラード第1番 ト短調 作品23/4つのマズルカ 作品24/2つのノクターン 作品27  
幻想曲 ヘ短調 作品49

[録音] 2010年1月、テルデックス・スタジオ、ベルリン

CD AVCL-25489 定価¥2,857(本体価格)+税

avex-CLASSICS